

第 68 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 6 年 3 月 15 日 (金) 16 : 00~16 : 15
開催場所	Web 開催 (2 階第 1 会議室)
出席委員	原田和昌、時村文秋、山田浩和、太田日出、河合恒、濃沼政美、永井尚美、松嶋由紀子、奥田晶彦、森淑子、山代きよみ、伊藤なほ子、山田晋太郎、八代嘉美
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下のとおりである。</p> <p>【開催審査】</p> <p>1. 実施状況報告 9 件 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R15-20 高齢者のフレイル評価の意義に関する研究 <健康長寿医療研修センター長/フレイル予防センター長：荒木 厚> ・ R17-43 神経変性疾患における網羅定量プロテオミクス解析 <健康長寿医療研修センター長/フレイル予防センター長：荒木 厚> ・ R19-03 高齢者の白質統合性の異常と認知機能障害・フレイル・サルコペニアの関連に関する研究 <健康長寿医療研修センター長/フレイル予防センター長：荒木 厚> ・ R21-100 喫煙がヒト脳組織に及ぼす影響についての検討 <老年病理学研究チーム：野中 敬介> ・ R21-109 病理検体のアミロイドーシス病型診断コンサルテーション体制の構築 <病理診断科：新井 富生> ・ R22-082 当院における肺癌遺伝子変異・転座解析に関する検討 <呼吸器内科：山本 寛> ・ R22-083 高齢発症運動ニューロン病における電気生理マーカーについての探索的研究 <脳神経内科：東原 真奈> ・ R22-086 神経疾患における脳脊髄液と臨床・検査所見の検討 <脳神経内科：栗原 正典> ・ R22-089 認知症患者の希死念慮について： 希死念慮の有無別の疾患割合および身体的・精神的・社会的要因の特徴と 希死念慮に関する言動についての質的検討 <精神科：扇澤 史子> <p>【報告】</p> <p>①新規申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R23-080 高齢者における心不全管理手帳およびスマートウォッチを用いた心不全外来管理に関する観察研究 <循環器内科：石川 譲治> ・ R23-110 ヒト iPS 細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究 <脳神経内科：岩田 淳> ・ R23-114 アルツハイマー病疾患修飾薬投与患者レジストリ「REGI-ALZ (レジ・アルツ)」 <脳神経内科：岩田 淳>

- ・ R23-118 AI を用いたチャットボットによる高齢者に対する情緒的支援に関する研究
～チャットボット使用感調査～
＜理事長：鳥羽 研二＞

②変更申請

- ・ R19-49 関節リウマチ患者における中年期から前期高齢期、後期高齢期への移行期医療に関する研究
＜膠原病・リウマチ科：久保 かなえ＞
- ・ R21-124 剖検脳組織を用いた遺伝子解析による神経変性疾患および精神疾患の病態解明
＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞
- ・ R23-076 認知症スクリーニング AI モデルの開発 (AMED)
＜神経画像研究チーム：亀山 征史＞
- ・ R23-095 慢性疼痛と認知機能低下の関連性:
Determinant of MCI Reversion /Conversion 研究
＜IRIDE：大村 千晶＞

【終了報告】

- ・ R20-024 ハンチントン病の病態を緩和する分子標的の探索
＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞
- ・ R21-034 高齢者専門病院における減薬と再入院率の関連について
＜薬剤科：片原 憂斗＞
- ・ R21-040 パーキンソン病、レビー小体型認知症における早期診断・確定診断法の研究
＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞
- ・ R22-007 代表的な認知症の重症度別の介護負担感に関連する認知機能障害と生活障害、BPSD の特徴
＜精神科：扇澤 史子＞
- ・ R22-023 抗凝固薬内服者における内視鏡的乳頭切開術の後出血率に関する多施設共同研究
＜消化器・内視鏡内科：保坂 祥介＞
- ・ R23-060 日本人患者における Taper-wedged stem の stem-bone contact pattern と臨床成績の検討
＜整形外科：宮崎 剛＞
- ・ R23-068 高齢糖尿病患者におけるデュラグルチドから他剤への変更による影響の検討
＜糖尿病・代謝・内分泌内科：豊島 堅志＞
- ・ R23-085 院内処方における睡眠薬の処方調査
＜精神科：大森 佑貴＞

③2024年3月度の第67回研究倫理審査委員会議事録について提示した。

以上